

14 葬斎センターの設置及び管理運営に関すること



主管：環境センター

経 緯

平成 6 年の使用開始から 28 年が経過し、設備の保守点検及び設備機器の修繕、更新を行いながら、施設の維持に努め現在に至っています。施設は、火葬炉 3 基を備え、1 日最大 6 人の火葬に対応しています。また毎年、火葬炉耐火物修繕工事を 1 炉ごとに実施しています。遺体運搬業務は郡内の民間業者に委託し、平成 29 年度から管理業務を民間業者に委託しました。

現状と課題

施設の現状は、維持計画に沿った定期的な修繕、設備更新を実施していることから順調に稼動しています。また新型コロナウイルス感染症については、構成町村及び関係施設との連携実施可能な対策で対応しています。

火葬業務を民間委託としましたが、将来的に指定管理の導入を考える必要があります。また火葬の申し込みは、オンラインで利用できる研究が必要です。

今後の方針

計画的に設備の修繕及び更新を行い施設の維持に努めます。また、火葬業務を委託した業者と連携を図り、管理業務の向上に努めると共に火葬業務の効率化について研究をしていきます。特に感染症対応については、関係機関と連絡を取り、適切な対応を行います。

施 策

- 1 計画的な点検整備、修繕工事及び設備更新を実施します。
- 2 感染症等への対策を適切に行います。
- 3 火葬の申し込みについて、利便性向上の研究をします。
- 4 全般的な施設管理運営の民間委託（指定管理者制度）の調査研究を行います。